

# 工事写真報告書

工事番号 平成 26 年度

工事名 A 様邸

工事箇所 屋根・外壁・その他塗装工事一式

工事住所 北九州市 八幡西区 船越

工期 着手 平成 年 月 日

竣工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---



外観

---

---

---

---

---

---

---

---



---

---

---

---

---

---

---

---

**屋根**

この素材はセメント：アスベストが  
85：15で作られています。  
劣化し割れや反りがひどくなり葺き  
替えとなると、アスベストが入って  
いるので処分費がかなりかかります  
ので、早めの塗装と維持をお勧めを  
します。

---

---

**屋根**

同上

---

---

---

---

---

---

---

---



屋根

同上



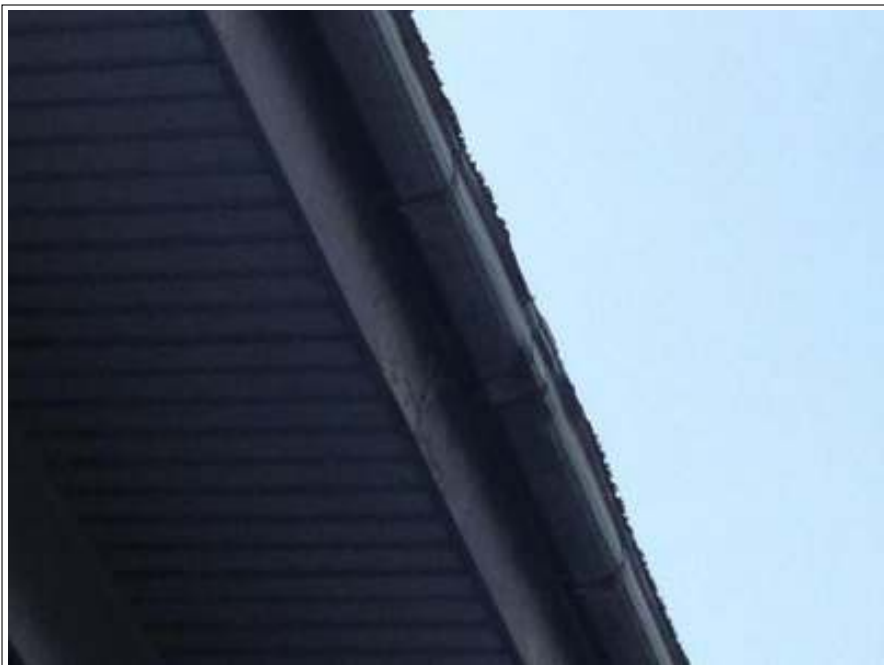
軒樋(横樋)

こちらは交換をおこないません。



縦樋(縦樋)

こちらにも交換をおこないません。



### 破風板

旧塗膜が剥離をおこしています。  
このまま塗装しても旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜をケレン作業で除去し専用  
の下塗り・上塗りを行います。



### その他配管

こちらは塩ビ素材になります。  
劣化すると割れが生じますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



### 換気フード

同上



**軒天**

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の  
塗装をしていきます。

---

---

---

---

---



**勝手口**

この部分は鉄、スチール素材になり  
ます。

劣化するとサビが発生してきますの  
で塗装が必要です。

---

---

---

---



**シャッター**

この部分も鉄、スチール素材になり  
ますので塗装が必要です。

---

---

---

---

---





### チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



### 外壁劣化部

塗装の弾力性を保つ成分の可塑剤（輪ゴムと同様）が紫外線により分解・劣化し、表面に小さなキレツが多く見られます。

この部分からは直接水や湿気を吸い込んでしまいますので、早めの塗装をお勧めします。



### 前回の塗装部

前回の塗装で塗られてないところがありましたが、この部分は配管に養生をし塗装をしていきます。



外壁シーリング劣化部

劣化している部分があります。  
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス  
等が直接侵入し躯体・ボードの痛み  
や建物の寿命につながりますので、  
シーリング等で補修ををおこない塗  
装をしていきます。



外壁シーリング劣化部

同上

作成者：戸高 勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

